

坂にお絵描き&お絵貼り

あなたの絵で神楽坂の路上をジャック！

11月3日(水・祝)

星沙門天前/12:00~15:30/参加費不要・雨天中止

神楽坂まち飛びフェスタ 2021

2021年10月10日(日)~11月3日(水・祝)

<http://machitobi.org/>

『神楽坂まち飛びフェスタ』とは

「伝統」と「モダン」が交わる神楽坂。このまちは江戸明治の昔から多彩な文化を発信してきました。その姿は決して過去のものではなく、現在でも人々を惹きつける魅力になっています。「神楽坂まち飛びフェスタ」はそんな神楽坂らしさを、秋の数週間に凝縮した、手づくりの「まちの文化祭」です。

1999年に「まちに飛びだした美術館」としてスタートしたこのお祭りも、今年で23回を迎えます。いまやアート・エキシビジョンだけでなく伝統芸能、落語会、コンサート、体験講座など70近い多彩な企画が催される大イベントですが、昨年・今年は世界的なコロナウィルス感染症蔓延という特殊な状況下で、イベント開催自体の意味を問われる年となりました。

昨年は、実行委員会が検討を重ねた結果、21年続いてきた「まちの手づくり文化祭」の灯を消さぬよう、例年よりも大幅に規模縮小、また一部オンラインなど形を変えて開催いたしました。今年も、模索しながらも、やはりできる形で継続することを第一とし、開催決定しました。

例年より数は少ないですが、25の参加企画も集まりました。最終日の11月3日には恒例の「坂にお絵描き」。こちらも規模縮小とはなりますが、感染症対策を徹底して開催いたします。



昨年より新企画としてスタートした、「坂にお絵描き」と同時開催の「坂にお絵貼り」ではオンライン応募でお絵描きに参加することができます。さらに今年は、地域と社会に貢献するという、まち飛びフェスタの趣旨に立ち返り、応募1枚ごとに500円をこども食堂に寄付する社会貢献のプロジェクトも立ち上げました。資金は趣旨に賛同くださった神楽坂の団体・組合の協賛金より提出いたします。

こういった状況だからこそ、できることをできる形で、まちを盛り上げて行きたいと考えております。リアルでも、オンラインでも、皆さま参加しやすい形でぜひご参加ください。

【主催】
神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

【後援】
新宿区／（一社）新宿観光振興協会

【協賛】
神楽坂通り商店会／神楽坂商店街振興組合／本多横丁商店会／東京理科大学／神楽坂通り商店会／東京神楽坂ライオンズクラブ／赤城神社／（株）熊谷組／東京商工会議所新宿支部／あずさ監査法人／（株）LAU公共施設研究所

【協力】
星沙門天善国寺／東京消防庁牛込消防署／ニッカー絵具株式会社

表紙絵 滝沢彩輝（たきざわ さいき）
秋田県出身、神楽坂在住
「こども心でお絵描き」をテーマに癒しの絵画を創作。独白技法のラメ彩画でキラキラ輝く世界を表現、見る人の心を温かくする画風は老若男女問わず支持されている。国際展、国内展など出展活動の幅を広げて活動中。

神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 委員長 日置圭子
実行委員
赤木健太郎、雨田香織、飯田新、石川孝一、犬塚裕雅、岩崎広大、おかめ家ゆうこ、加藤成見、木村恵理子、木村研一、久保田卓浩、古賀淳市、後藤圭介、今野誠二郎、坂本健太郎、佐竹啓子、塩田行宏、志保あかね、島田啓示、島村益彬、清水太己、白石怜平、杉山和佳子、竹原真理、滝沢春奈、遠山友理、長井明日香、奈須野真弓、早見一進、Bjorne Hoff、藤野順子、増永隼人、八重柏蒼、よしだみよこ、渡部晋也

神楽坂まち飛びフェスタ 2021 パンフレット
発行 令和3年9月／発行人 日置圭子／デザイン 赤木健太郎
＊無断転載を禁ず

お問合せ：info@machitobi.org（実行委員会）
＊参加企画に関するお問合せは、各企画の連絡先をお願いします。
<http://machitobi.org/>

来て・見て・楽しい
新宿フィールドミュージアム



▲写真はこれまでの参加企画の一部です。

新企画 神楽坂こども応援プロジェクト



参加方法
① 一枚の絵を、お絵描きしたNPO・NPO法人・NPO法人・NPO法人に送る。② 一枚の絵を、お絵描きしたNPO・NPO法人・NPO法人に送る。③ 一枚の絵を、お絵描きしたNPO・NPO法人・NPO法人に送る。

参加無料
応募1枚ごとに500円をこども食堂に寄付する社会貢献のプロジェクトも立ち上げました。資金は趣旨に賛同くださった神楽坂の団体・組合の協賛金より提出いたします。

主催：神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 sakamachitobi.org

期間：10月中旬～11月下旬予定
神楽坂6丁目の街路灯に張り出します。



毎年、神楽坂の坂下から坂上まで700mにわたってロール紙を敷き、絵を描くイベント「坂にお絵描き」は、規模縮小となりませんが、感染症対策を徹底して「星沙門天前」で行います。

神楽坂通りに現れた大きな紙をキャンバスに、誰もが自由に絵を描く「坂にお絵描き」。でも当日は行けなご自宅などで描いた絵を写真に撮って、インターネット経由で送ってください。11月3日に開催予定のイベント当日、皆さんの作品をA3サイズにプリント、スタッフが坂にペタペタ貼って路上を埋め尽くします！！

1 ダンスブリッジ 2021

現在第一線で活躍する振付家・ダンサーがセッションハウスに結集、9月～12月、7企画を実施するシリーズ。まちとび期間中に2企画4日間の公演。2企画とも国際経験も豊富な振付家でありダンサーの平原慎太郎と松本大樹が監修。総勢9人が熱い舞台を繰り広げます。

セッションハウス

10/9(土) 19:00、 10(日) 13:00・19:00
16(土) 19:00、 17(日) 13:00・19:00

料金 一般3,500円、学生3,000円、オンライン配信視聴1,500円
主催 セッションハウス企画室 お問い合わせ 03-3266-0461 <http://www.session-house.net>

2 “猫詣 2021”

ネズミに騙されて十二支に入らなかったという逸話のある猫にスポットライトをあてた展示販売。猫好き作家さんによる一点物の愛らしい猫の小物が並びます。売上の一部は地域猫救済チャリティーとなり、しかるべき団体へ寄付します。

※1ドリンクオーダー制

コcottカフェ

10/10(日) ～11/3(水・祝)の水～日(月・火定休日)
14:00～17:00 ★30(土)臨時休業

主催 チーム ネットカフェ お問い合わせ <https://cocottecafe.net/>

3 震災復興支援サロン

震災後10年を経て被災地で活動されている方々から復興の現状や課題、展望についてお話し頂き、被災地と神楽坂の絆、今後の復興や防災まちづくりについて新たに踏み出す機会になればと考えています。今回はオンライン開催。要事前申込：sshunj@shibaura-it.ac.jp

オンライン(関係者のみ、コcottカフェ)

10/24(日) 14:00～16:00/要予約

主催 NPO法人粋なまちづくり倶楽部 お問い合わせ <https://ikimachi.net/>



14 西洋版画コレクション展

14世紀に発明された西洋の版画。今回の企画では英国とフランスの巨匠作家を中心に、幅広いテーマや技法による個性豊かな版画作品を紹介。主な出品作家(ターナー、バーン・ジョーンズ、ピアズリー、モロー、ファンタン・ラトゥール、セザンヌ、ルノワール、ミュシャ、ボナール、シャガール、デルヴォー、ルオー、ユトリコ、藤田嗣治、ビュッフェなど)

ギャラリーアート・ジャン・バンドーム

10/14(木)～29(金) 10:30～18:00

主催 ギャラリーアート・ジャン・バンドーム お問い合わせ 03-3235-1547

15 秋の阿波踊り

規模を縮小し感染対策を行った上で、力いっぱい踊ります。ほんのひとときかもしれませんが皆さんの目を楽しませることができたらうれしいです。※輪踊り予定なし※コロナ蔓延状況により中止の可能性あり。最新情報は神楽坂かぐら連のWebサイトにて

神楽坂通り 10/24(日)

流し踊り 12:00～ 神楽坂下交差点～神楽坂上交差点

流し踊り 14:00～ 神楽坂上交差点～ファミリーマート神楽坂上店

主催 神楽坂かぐら連 お問い合わせ <https://kagurarenen.tokyo>

16 東京理科大学140周年 近代科学資料館リニューアル展示

近代科学資料館は、創立110周年を記念し平成3年11月に故二村富久氏の寄付により建設。東京理科大学の木造校舎の外観を復元したこの建物に二村記念館の副称を付け永くその意志を称えています。2021年の創立140周年を記念し、本学の歴史とともに科学技術の過去・現在・未来を思考する空間へとリニューアルしました。

東京理科大学近代科学資料館 1F

水・木・金 12:00～16:00、土 10:00～16:00/要予約

主催 東京理科大学近代科学資料館
お問い合わせ 03-5228-8224 <https://www.tus.ac.jp/info/setubi/museum/>

